

# 山口県における道路の課題

## 地域連携の強化

- 分散型の都市構造
- 広域ネットワーク整備の不足

中規模の都市が点在しており、分散型の都市構造を形成している。山陰側と山陽側を結ぶネットワークが不足している。

山陰側や島しょ部では、高速インターチェンジから30分以上、また、3次医療施設まで1時間以上を要する地域が多い。

## 山陽側に集中する交通への対応

- 渋滞および事故の集中発生
- 自動車交通の集中による環境の悪化
- 利用者の多い旅客施設が集中

## サービス水準の確保と安全性の向上

- 山陰側の低いアクセス性
- 中山間地域の災害に対する脆弱性
- 公共交通サービスの不足



## 住民意向の反映と透明性の向上

- 高い山口県の道路利用者満足度
- 更なる住民意向の反映と透明性の確保

山陽側の都市部では、事故や渋滞が集中的に発生している。また、都市の交通渋滞はCO<sub>2</sub>の発生要因ともなっている。

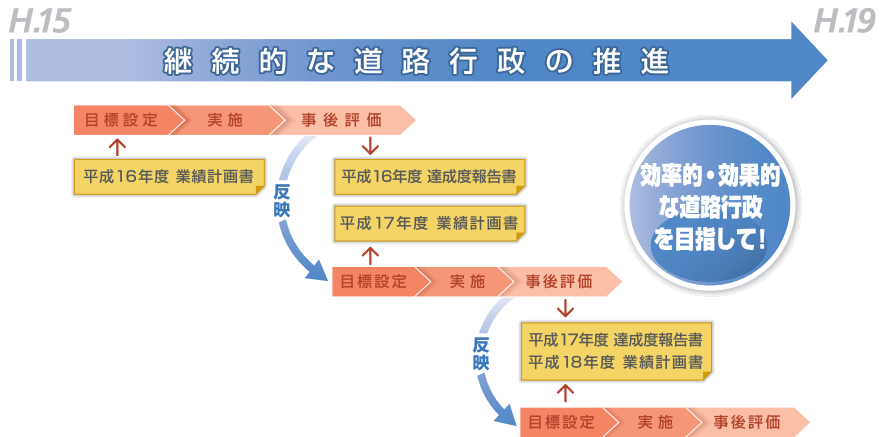
中山間地域では、未改良区間や異常気象時事前通行止め区間が多く、災害時の交通確保に不安を抱える。

# 山口県における「道路行政マネジメント」への取り組み

山口県における道路行政マネジメントへの取り組みは、平成15年度からの全国レベルでの取り組みを受けて、平成16年度からスタートしました。

4つの政策テーマとアウトカム指標を体系化し、平成19年度までの目標に向け、年度毎に目標値の達成状況の評価や業績計画を行っています。

※アウトカム指標によって地域における施策・事業の妥当性を明らかにし、年度毎に業績計画書や達成度報告書のかたちで取りまとめて公表しています。

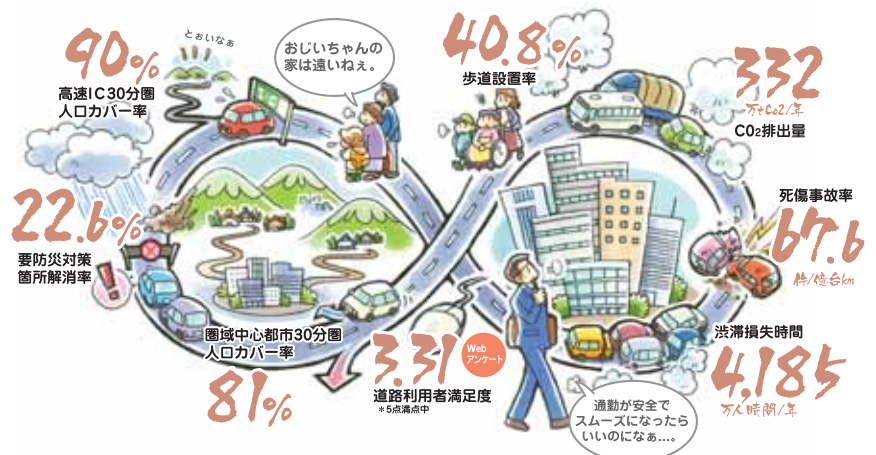


# 数値でわかる事業目標 [アウトカム指標]

道路に関する諸問題を数値で表すことで、道路の現状と改善の目標を明らかにします。

例えば山口県における渋滞の問題を「渋滞損失時間」というアウトカム指標で表すと、年間4,185万人時間が失われていることとなります。山口県の業績計画では平成19年までに、これを年間4,104万人時間に削減することを目標としています。

このように、従来わかりにくかった事業目標を、アウトカム指標として数値化し、適切な事業推進、事業進行管理を進めていきます。



# ひと目でわかる達成度／業績計画

平成17年度の達成度並びに、平成18年度の業績目標と目標達成に向けた取組みを紹介します。


- 地域の自活を支えるみちづくり
- 人と自然を大切にすみちづくり
- 広域交流を進めるみちづくり
- 県民参加のみちづくり

※1 市町村合併支援道路  
新市町村内の公共施設等の拠点を連絡する道路・街路などについて、短期間で整備が図られるよう優先採択・重点投資を行うことにより、合併市町村の一体化の促進を図ることを目的としたものです。

※2 事故危険箇所  
10年に1度以上の確率で死亡事故が発生する恐れの高い箇所、または、幹線道路の平均事故率の5倍以上の確率で事故が発生する箇所を「事故危険箇所」として指定し、都道府県公安委員会と道路管理者が連携して集中的な死傷事故抑止対策を講じています。

※3 あんしん歩行エリア  
歩行者及び自転車利用者の安全な通行を確保するために緊急に対策を講ずる必要があると認められる住居地区又は商業地区内の人身事故発生件数が、1km<sup>2</sup>当たり年間42件以上で、概ね100～200ヘクタールの区域を「あんしん歩行エリア」として指定し、都道府県公安委員会と道路管理者が連携して、面的かつ総合的な死傷事故抑止対策を講じています。

※4 ユニバーサルデザインの考え方  
年齢・性別・言語の違い、身体的制約の有無など様々な利用者の特性や利用状況に関わらず、誰もが安全で使いやすいものを作り出す際の基本理念のことをいいます。  
例：誰でもが判断できる施設マークや、複数の言語で標記され、音声案内も付いている道路案内板




## 1 渋滞によって、どのくらいの損失があるのか？ 渋滞損失時間

山口県内の渋滞による損失を時間で表すと、年間4,185万人時間になります。これは、県民一人あたり年間約27時間の損失にも上り環境問題、経済効率の低下を引き起こしています。渋滞の緩和・解消に向け、バイパスの整備や現道拡幅、交差点の立体化等の道路整備を推進しています。

【平成18年度の主な取り組み】  
・国道2号厚狭・旭生バイパス部分供用(L=2.7km)  
・国道262号萩バイパス部分供用(L=1.2km)

実績値：H.17  
**4,185**  
万人時間/年  
▼  
目標値：H.18  
**4,133**  
万人時間/年




## 5 歩行者が安全に通ることのできる道路の割合は？ 歩道設置率

県内では未だ市街地や通学路において歩道が設置されていない区間が残っています。今後も、引き続き必要性の高い区間を中心に効果的な歩道整備を進め、不特定多数の人が利用する旅客施設周辺では、ユニバーサルデザイン※4にもとづく歩道空間のバリアフリー化を推進していきます。

【平成18年度の主な取り組み】  
・県道光玖珂線 歩道整備(岩国市周東町千束)  
・県道山口阿知須宇部線(山口市阿知須町浜区～宇部市東岐波)

実績値：H.17  
**40.8%**  
▼  
目標値：H.18  
**40.9%**




## 2 どれだけの人がまちの中心に快適にアクセスできるか？ 圏域中心都市30分圏人口カバー率

山口県には中規模の都市が点在しており、8つの広域生活圏からなる分散型の都市構造を形成しています。合併により広域化する市町村の一体性を高める道路整備が望まれています。中山間地域の連携強化や日常的な利便性・安全性の向上に向け、市町村合併支援道路※1等の整備を推進しています。

【平成18年度の主な取り組み】  
・国道376号須々万バイパスの整備推進  
・国道191号下関北バイパスの整備推進

実績値：H.17  
**81%**  
▼  
目標値：H.18  
**81%**




## 6 山口県の道路ではどの程度のCO2が排出されているか？ CO2排出量（自動車交通）

日本のCO2排出量の約2割を運輸部門が占め、そのうちの約9割が自動車交通によるものです。自動車のCO2排出量は、走行速度の低下とともに増加する傾向があり、都市部の渋滞が大きな発生要因となっています。CO2排出量の削減に向け、都市部の交通円滑化のための道路整備を進めています。

※平成17年山口県環境白書において公表された平成14年値(332万t-CO2/年)を表記しています。

実績値：H.17  
**332**  
万t-CO2/年  
▼  
目標値：H.18  
**削減に努めます。**




## 3 要防災対策箇所はどのくらい解消されているのか？ 要防災対策箇所解消率

平成17年9月に上陸した台風14号は山口県に大雨をもたらし、各地で土砂流出等の道路災害が数多く発生しました。安全性の向上を図るため、自然災害の危険性の高い「要防災対策箇所」について、法面補強工事や代替路線の整備等を進めています。

【平成18年度の主な取り組み】  
・国道434号(徳山錦バイパス)部分供用(0.9km)  
・国道9号宮野上防災工事

実績値：H.17  
**22.6%**  
▼  
目標値：H.18  
**23.2%**




## 7 山口県に住むどれくらいの人、快適に高速道路にアクセスできるか？ 高速IC30分圏人口カバー率

山陰地域の多くは、高速ICまでの移動に30分以上を要し、広域交流の促進や地場産業の活性化の課題となっています。山陰地方の道路ネットワークの強化を図るため、高規格幹線道路「萩・三隅道路」等の整備を推進しています。

【平成18年度の主な取り組み】  
・国道191号萩・三隅道路の整備推進  
・地域高規格道路 小郡萩道路の整備推進

実績値：H.17  
**90%**  
▼  
目標値：H.18  
**90%**




## 4 死傷事故が引き起こされる割合は？ 死傷事故率

山口県内の交通事故による負傷者数は10年連続で一万人を超えるなど依然厳しい状況が続いており、特に交通の集中する山陽側で交通事故が多発しています。事故の削減に向けて、「事故危険箇所」※2や、「あんしん歩行エリア」※3における安全対策を進めています。

【平成18年度の主な取り組み】  
・山口市滝町自転車歩行者車道整備  
・国道2号長沢交差点右折レーン設置等

実績値：H.17  
**67.6**  
件/億台km  
▼  
目標値：H.18  
**削減に努めます。**



## 8 身近な道路に対して、どのくらいの人々が満足しているか？ 道路利用者満足度

アンケート調査によると、山口県の道路利用者の道路に対する満足度は全国で最も高く、11の調査項目のうち8項目で1位を獲得しています。ニーズの反映やさらなる透明性の向上に向け、利用者とのコミュニケーションや、事業の適正な評価を推進しています。

【平成18年度の主な取り組み】  
・ボランティアロードでの活動  
・事業評価の推進 ・ロードセーフティステーション等からの情報収集

実績値：H.17  
**3.31/5点**  
▼  
目標値：H.18  
**向上に努めます。**